

平成28年6月16日

障害のある学生の修学支援に関する検討会(第3回)

障害のある学生の就職支援



東京新卒応援ハローワーク

室長 佐藤 慎也

新卒応援ハローワークの取組み

○全都道府県に新卒者等の就職を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置
大学院・大学・短大・高専・専修学校などの学生やこれらの学校を卒業した方の就職を
支援する専門のハローワークとして、全国に57カ所設置しています。

★主な支援メニュー

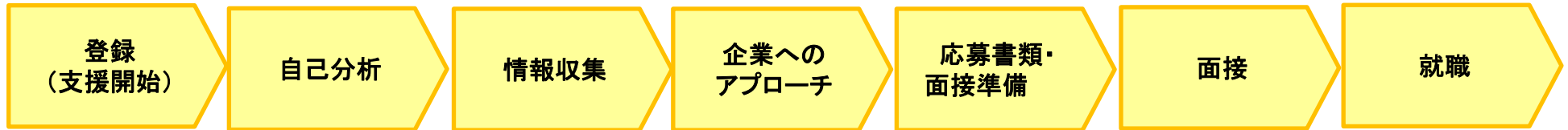
- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、求人開拓、
求職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援
(求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等)
- ・大学等と連携した出張相談・就職ガイダンス
- ・臨床心理士等による心理的サポート

○「ジョブサポーター」によるきめ細かな支援

「学卒ジョブサポーター」を配置し、きめ細かな支援を行っています。

※障害学生への支援は、各ハローワークの障害者職業紹介窓口と、企業に
対して雇用率達成指導を行う雇用指導官とも連携して実施しています。

東京新卒応援ハローワークにおける支援



ニーズに合わせた担当制による一貫した支援

《大学等支援》

- ・週1回以上の訪問による定期支援(常駐型支援)
- ・大学等での個別相談、担当制支援への誘導
- ・キャリアセンターとの連携による各種セミナー、就職ガイダンス等の実施 等

《企業支援》

- ・訪問による求人の確保
- ・マッチング制度を高めるための、訪問等による求人詳細情報の収集
- ・会社説明会、就職面接会等の実施 等

それぞれの機能を連動させた支援

《職業相談支援》

- ・「一人にしない」「あきらめさせない」をコンセプトとした担当制による顔の見える個別支援
- ・職業興味検査、職業適性検査の実施
- ・各種セミナーの実施(業界研究セミナー・面接力UPセミナー等)
- ・応募書類作成指導、面接指導
- ・求人情報の提供、職業紹介
- ・LINE@、Twitter、HPによる情報発信 等

委託事業により実施
(平成28年度～)

◆キャリア・コンサルティング
(ジョブ・カード作成)

◆心理カウンセリング

◆専門支援コーナー

◆「大卒等就職情報Web提供サービス」による情報発信等

専門支援コーナー

1 対象者

- 障害者手帳を持っている大学、大学院、短大、高専、専修学校の卒業予定者及び既卒3年以内の求職者
- 発達障害、難治性疾患又はコミュニケーションが苦手な方

2 相談体制

学卒ジョブサポーター2名、就職支援コーディネーター1名、
就職支援ナビゲーター1名

3 相談時間

月～金曜日：午前10時～午後6時

※ 障害者手帳の有無にかかわらず、障害の特性や事情に配慮した
個別支援を実施

相談・支援内容

- 登録から、職業相談、職業紹介、就職、定着まで一貫した担当者制支援を実施
- 障害や個別の事情に配慮し、面談は1回あたり1時間から2時間かけてじっくり相談を実施
- 就職面接会への参加や希望求人への応募の際の応募書類の添削、面接対策のアドバイスを実施
- 必要に応じて採用面接に同行し配慮事項を企業に説明
- 就職後の職場定着のため、会社訪問や最寄のハローワークへ支援の引継ぎ

平成27年度 窓口相談 1,511件

登録状況

＜平成27年度＞ 新卒者98人 ・ 既卒者63人

障害種別	登録者数	比率(%)	うち重度
身体障害	77	47. 8	43
知的障害	11	6. 8	0
精神障害	73	45. 4	
合 計	161	100	43

※精神障害のうち発達障害(コミュニケーションが苦手等)のある方約60人
その他、障害学生コーナーで職業相談をしている求職者約30人

求人情報・就職面接会

◇毎年3月に各大学等を通じて、卒業予定障害学生と翌年度に卒業を控えた障害学生を対象に就職希望調査を実施し、求人情報の提供希望があった学生に説明会等の案内を郵送

合同企業説明会

<H28. 5／19・20>

★参加企業

1日目 50社

2日目 24社

★参加者 延140人

合同就職面接会

<H28. 7／8・9>

★参加企業

1日目 52社

2日目 52社

一般障害者向け

合同就職面接会

◎全都面接会

◎地域別面接会

(中央、城南、城東、多摩地域)

<平成27年度> 求人件数193件 ・ 求人数469人

※学生個々の障害特性に配慮した個別求人開拓をハローワークの雇用指導官と連携実施。

学校との連携

障害者手帳の有無、これまでの就職活動状況、課題、
疾患・通院の状況・医師の所見、家族の意見等

本人同意の範囲内
で情報提供・収集

平成27年度
学校からの連絡票
計22件

各大学担当のジョブサポーターとの情報共有、連絡票作成

連絡票

東京新卒応援ハローワークに登録、就職支援スタート

視覚障害学生の支援事例

＜学校・障害＞ 大学4年(男性) 中途障害 全盲 1級

＜補装具＞ 白杖 音声ソフトPC

＜課 題＞ 「働きたい」という意志は明確であったが、自分自身の強みを上手に説明できない。
エントリー、面接会に参加するも、なかなか二次面接に進めない。

＜支援期間＞ 平成27年6月～平成27年10月(5か月)

＜支援内容＞

- ・何度か面談を重ね、聴き取った小学校当時ピアノ演奏に励んだエピソードを、行動力や持ち前の明るさ、積極的な性格のアピールに絡めて、面接につながる自己PRのアドバイス。
- ・応募書類の作成にあたっては、訓練機関を案内しPC操作のスキルアップ。
- ・IT企業での3週間にわたる職場実習に申込み、社会人としての疑似体験から自分の強み、できること、配慮事項などの再確認。
- ・ハローワークの求人情報は、エクセルに加工してから提供。
- ・応募企業が決まってからは、面接練習を中心に来所相談。
- ・ハローワーク主催の面接会に参加し内定獲得。

＜就職先＞ 飲料メーカー 総務人事部の事務職(正社員)として4月から勤務
配慮事項: 音声ソフトの入ったPC貸与、作成書類のチェック

発達障害学生の支援事例

＜学校・障害＞ 大卒・26歳男性(1年浪人し大学には5年半在籍)。大学3年次に自己分析を機に発達障害の可能性を自覚、自ら受診しADHD・広汎性発達障害の診断を受ける。

精神障害者保健福祉手帳2級取得。2か月に1回の通院、睡眠導入剤を服用。

＜課 題＞ 文章で物事を理解し表現することは得意だが、耳から一度に多くの情報を取り入れることや並行して作業するのは苦手。

＜支援期間＞ 平成27年10月～平成28年3月(5か月)

＜支援内容＞

- ・大学の学生相談室より紹介され、卒業後に新卒応援ハローワークに来所。
- ・生活費捻出のためアルバイトをこなす必要から、就労移行支援事業所の利用は希望せず。
- ・一般枠と障害者枠の両方で就職活動を行いたい意向があり、当初は給与が高い一般求人で民間の就職サイト等を利用して活動していた。
- ・安定して就労を継続するためには、自身の特性を踏まえて適職を検討することを助言、適職選択のために、障害者職業センターの職業評価の利用を提案するも、後回しにしていた。
- ・就職活動がうまくいかないことから、本人の地元ハローワークとも連携し、精神障害者雇用トータルサポーターの相談を勧めたところ、予約相談を受けることに了解。障害者職業センターの説明会に参加、個別面談・職業評価を受ける。
- ・その後は、新卒障害者求人に応募、一時、不採用が続いた際は、担当ジョブサポーターから応募書類の添削や面接時のアドバイス等の支援を行った。
- ・2月下旬に1社から内定を得る。障害者職業センターのカウンセラー、地元ハローワークトータルサポーター、本人にてケース会議を開催。内定した企業での働き方、以後の支援について打合せを行った。

＜就職先＞ 産業機械、システム販売の技術商社 管理部門の事務職(正社員)として4月から勤務

配慮事項:スケジュール・作業マニュアルの作成、職場内での障害特性の理解・情報共有

障害のある大学等卒業予定の方及び既卒の皆様へ

東京新卒応援ハローワークは、就職を希望する大学等卒業予定の方及び既卒の方に専門的な支援を行っています。

専門支援コーナー

- 1 対象者
障害者手帳を持っている大学、大学院、短大、高専、専門学校卒業予定者及び既卒3年以内の求職者
発達障害、難治性疾患又はコミュニケーションが苦手な方（※手帳がなくても相談できます）
- 2 相談体制
学卒ジョブサポーター2名 就職支援コーディネーター1名 就職支援ナビゲーター1名
- 3 相談時間
月曜～金曜日 午前10時～午後6時まで

たとえば、次のようなご相談ができます

どのような仕事に向いているかわからない
障害の状況をお聞きしながら、アドバイスします。
職業能力や仕事の適性などを把握するため、必要に応じて
専門機関（地域障害者職業センター）による職業評価をご案内します。

仕事をしたいが、不安がある
仕事の探し方や履歴書の書き方など、仕事に関するさまざまな相談に応じます。
障害学生を対象とした求人情報を提供します。

面接で、自分のことをうまく話す自信がない
求人に応募する際、配慮事項をハローワークから求人企業に説明します。
必要に応じて、ハローワークの担当者が採用面接に同行します。

就職しても長続きするか、心配
就職後も、ハローワークや就労支援機関が、電話や訪問を通じて継続的に
支援します。



＜平成27年度 合同就職面接会の様子＞



東京労働局・東京新卒応援ハローワーク

〒163-0721
東京新卒応援ハローワーク
東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル21階
電話03-5339-8609

【交通機関】

JR各線新宿駅西口から徒歩10分
東京メトロ丸の内線西新宿駅から徒歩5分
都営大江戸線都庁前駅から徒歩2分

主催：東京労働局・都内ハローワーク(公共職業安定所)・東京新卒応援ハローワーク

障害者就職面接会

平成29年3月新規大学等卒業予定

日程 平成28年7月7日(木)・8日(金)

会場 東京新卒応援ハローワーク高田馬場分室
3階セミナールーム (東京都新宿区百人町4-4-1 新宿労働会館内)

各日とも「第1部」「第2部」の2部構成
(各部とも面接時間は2時間)で企業入替制

企業との面接時間 〈第1部〉10時30分～12時30分
〈第2部〉14時00分～16時00分

参加企業 2日間 104社出席予定 (各部 最大26社、1日52社)

参加企業名は、6月上旬に以下のホームページに掲載いたします。

東京労働局

<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

参加対象 下記のいずれかに該当する障害者の方

- ①平成29年3月大学等(大学、大学院、短大、高専、専門学校等)卒業予定者
- ②上記の学校を卒業した方で新卒扱いでの就職を希望する方

参加方法

参加ご希望の方は、裏面の参加申込書をご記入の上、平成28年7月4日(月)までに、最寄りのハローワークの障害者担当部門または東京新卒応援ハローワークへお申し込みください。

※当日の参加申込みも可能ですが、混雑が予想されますので、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

・当日は、応募書類(履歴書・自己PRシート等)、障害者手帳の写し(障害がわかる部分のみ)を必ず応募書類に障害の欄へ写し添付いただく形でも可(応募企業数に応じて選抜をお待ちください)。
・会場の駐車スペースは手狭ですので、ご来場の際は公共交通機関の利用をお願いいたします。



問合せ先

東京労働局職業安定部職業対策課障害者雇用対策係 TEL.03-3512-1664 FAX.03-3512-1566
東京新卒応援ハローワーク TEL.03-5339-8604 FAX.03-5339-8652